

# 令和元年度決算を公表します

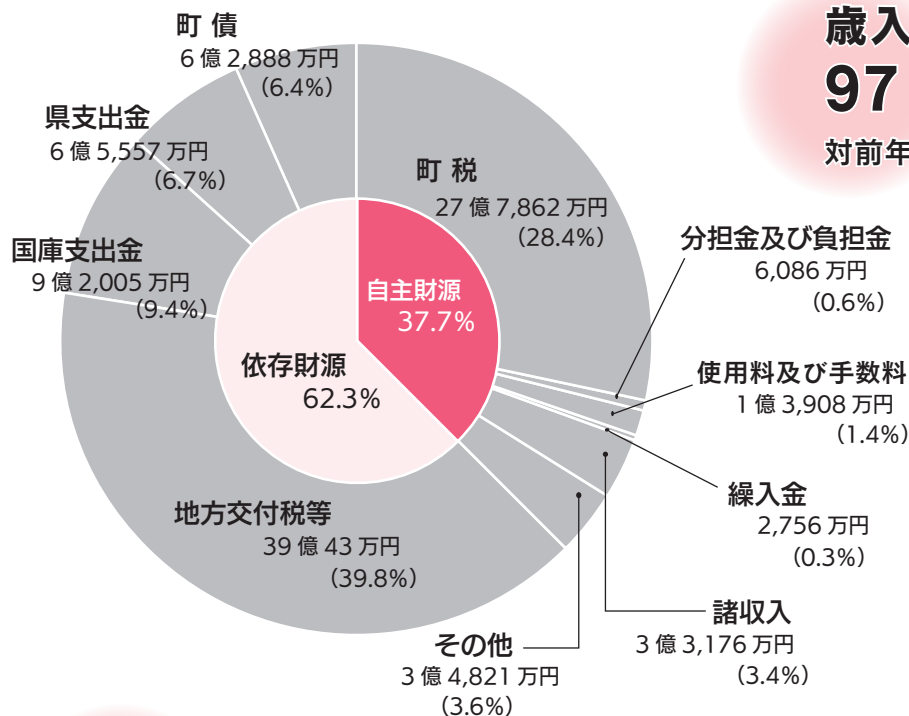
町では、皆さんに町の財政の実態をご理解いただくとともに、限られた予算でどのような事業を行っているかを公表しています。ここでは、令和元年度決算の概要などについて、次のとおり報告します。

お問い合わせ

財務課 財政班 ☎内線 161

## 1 一般会計決算の概要

令和元年度の一般会計決算額は、歳入が97億9,102万円で前年度に比べて3億4,946万円の減(-3.4%)となりました。また、歳出は95億2,300万円で3億109万円の減(-3.1%)となりました。



### 歳入総額

**97億9,102万円**

対前年度比3億4,946万円の減(-3.4%)

#### 決算の特徴【歳入】

- ①国庫支出金 +6,834万円  
(3歳以上の保育料無償化に伴う国庫負担金の増など)
  - ②繰入金 +1,927万円  
(小学校改修工事の財源として学校施設整備基金を活用したことによる増など)
  - ③繰越金 +7,433万円
  - ④県支出金 -2億821万円  
(米乾燥施設再編に係る補助金の皆減など)
  - ⑤町債 -2億3,052万円  
(地域総合整備資金貸付事業債の皆減など)
- ※金額は対前年度比

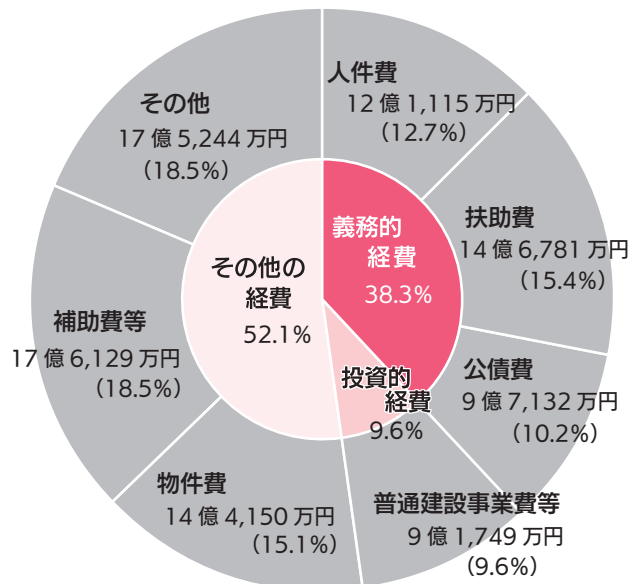
### 歳出総額

**95億2,300万円**

対前年度比3億109万円の減(-3.1%)

#### 決算の特徴【歳出】

- ①補助費等 +2億7,279万円  
(病院事業費補助金の増など)
  - ②物件費 +6,668万円  
(プレミアム付商品券事業委託料の皆増など)
  - ③投資的経費 -9,550万円  
(米乾燥施設再編事業費の減など)
  - ④その他の経費 -5億1,449万円  
(地域総合整備資金貸付金の皆減など)
- ※金額は対前年度比



用語解説		人件費	職員の給料、議員の報酬など
自主財源	自主的に収入する財源。町税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、繰越金など	扶助費	各種福祉サービスや児童手当、医療費助成などの費用
義務的経費	人件費、扶助費など支出が義務付けられた経費	公債費	町債(借金)の返済費用
投資的経費	道路や建物などの建設事業費、用地購入費、災害復旧費など	物件費	消耗品費、光熱水費、委託料、使用料など
地方交付税	所得税など国税の中から一定の基準により国が交付するもの	補助費等	各種団体への補助金や交付金、保険料など

## 2 費目別決算額と主な事業（かつこ内は、歳出全体に占める割合）

<b>総務費 8億7,550万円 (9.2%)</b> 町の事務管理、庁舎管理、選挙など ◆主な事業 ・防災対策事業費 1,514万円 （自主防災組織活動等助成費、 洪水ハザードマップ作成費など） ・財産管理費 6,349万円 （庁舎管理費など） ・企画費 4,415万円 （移住交流促進費、 地域公共交通対策費など） ・情報管理費 9,083万円 （庁舎情報システム管理費など） 	<b>民生費 30億5,442万円 (32.1%)</b> 福祉サービス、医療費助成など ◆主な事業 ・保健福祉総合センター運営費 1億665万円 （アルプスの湯運営費など） ・障害者などへの支援費 4億6,908万円 ・老人福祉費 4億2,405万円 ・地域包括支援センター費 7,242万円 ・児童手当支給費 2億5,114万円 ・保育所等運営費 8億1,059万円 	<b>衛生費 10億8,973万円 (11.4%)</b> 保健衛生、ごみ処理、環境保全など ◆主な事業 ・予防事業費 6,998万円 （予防接種費、妊婦乳児健康診査費など） ・がん対策事業費 2,495万円 ・ごみ処理費 1億6,026万円 
<b>農林水産業費 4億4,779万円 (4.7%)</b> 農林業や水産業の振興など ◆主な事業 ・農業振興費 4,967万円 （特産品振興助成費、中山間地域対策費など） ・農地費 1億1,945万円 （農道・水路整備費、多面的機能支払支援費など） ・林業振興費 4,486万円 （林道管理費、森林整備費など） ・林道整備事業費 3,059万円 	<b>商工費 3億2,945万円 (3.5%)</b> 商工業や観光の振興など ◆主な事業 ・企業誘致推進費 4,046万円 ・商工振興費 1億9,955万円 （まちなか交流プラザ等運営費、 プレミアム付商品券事業費など） ・観光費 6,317万円 （観光協会運営補助費、 フォトロゲイニング大会開催費、 大岩地区まちの未来創造事業費など） 	<b>土木費 14億8,148万円 (15.6%)</b> 道路や公園の維持管理、住宅管理など ◆主な事業 ・除排雪対策費 6,916万円 ・道路新設改良費 3億7,652万円 （上市スマートインターチェンジ工事費など） ・橋梁維持費 3,689万円 ・丸山総合公園管理費 4,233万円 ・宮川町営住宅 老朽化対策事業費 2,275万円 
<b>消防費 3億1,867万円 (3.3%)</b> 消防活動や救急活動など ◆主な事業 ・常備消防費 2億6,998万円 （富山県東部消防組合負担金など） ・消防団運営費 3,364万円 	<b>教育費 8億200万円 (8.4%)</b> 小中学校の運営、文化財保護、スポーツの振興など ◆主な事業 ・小中学校管理費 3億1,339万円 ・公民館管理運営費 7,089万円 ・図書館管理運営費 3,375万円 ・文化財保護調査費 2,039万円 ・北アルプス文化センター管理費 7,168万円 ・スポーツ振興費 805万円 	<b>公債費 9億7,132万円 (10.2%)</b> 町債（借金）の返済 
		<b>その他 1億5,264万円 (1.6%)</b> 議会費、労働費、災害復旧費 ◆主な事業 ・雇用創造事業費 240万円 （はたらくらすコネクション事業費など） ・災害復旧費 996万円

## 3 特別会計



区分	歳入	歳出	差引
土地取得事業	303万円	0万円	303万円
墓地公園事業	792万円	538万円	254万円
地域開発事業	3,027万円	2,593万円	434万円
農業集落排水事業	1億6,614万円	1億5,891万円	723万円
下水道事業	4億19万円	3億8,457万円	1,562万円
後期高齢者医療事業	6億2,401万円	6億1,959万円	442万円
国民健康保険事業	20億5,849万円	20億2,970万円	2,879万円
合計	32億9,005万円	32億2,408万円	6,597万円

令和元年度の特別会計の合計決算額は、前年度と比べて歳入で1,048万円の増、歳出で4,017万円の増となりました。主なものとして、下水道事業特別会計では、特定環境保全公共下水道森尻処理区の中新川公共下水道への接続事業の進捗に伴う増（歳入で国庫支出金および町債の増、歳出で工事費の増）、国民健康保険事業特別会計では、医療給付費の減がみられました。

## 4 企業会計



### 水道事業

#### ◆事業の概況

給水戸数 7,617 戸(対前年度比 -23 戸) 給水人口 1 万 8,303 人(対前年度比 -244 人)  
 年間総配水量(水源地から送出された水量) 230 万 6,056 m<sup>3</sup>(対前年度比 +0.5%)  
 年間有取水量(水道料金の対象となる水量) 190 万 3,683 m<sup>3</sup>(対前年度比 -1.1%)  
 1 戸当たりの 1 か月使用水量(事業所などを含む) 21 m<sup>3</sup>(対前年度比 ±0.0%)

区分	収入	支出	差引
収益的収支	3 億 6,882 万円 (前年度 3 億 7,190 万円)	3 億 3,725 万円 (前年度 3 億 5,280 万円)	3,157 万円 (前年度 1,910 万円)
資本的収支	1 億 2,381 万円 (前年度 1 億 1,730 万円)	3 億 5,507 万円 (前年度 2 億 8,649 万円)	-2 億 3,126 万円 (前年度 -1 億 6,919 万円)

令和元年度の水道事業決算額は、収支差引 3,157 万円の黒字となり、前年度と比べて黒字額は 1,247 万円の増となりました。なお、資本的収入が資本的支出に対して不足する額 2 億 3,126 万円は、過年度分損益勘定留保資金 7,153 万円、当年度分損益勘定留保資金 1 億 3,029 万円、建設改良積立金 1,000 万円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1,944 万円を補てんしました。

### 病院事業



#### ◆事業の概況

入院延べ患者数 5 万 2,099 人 (対前年度比 -1.8%) 外来延べ患者数 10 万 4,018 人 (対前年度比 -3.2%)  
 上位 5 科目 ①内科 2 万 3,516 人 ②整形外科 1 万 2,871 人 ③神経精神科 1 万 1,657 人 ④外科 2,488 人 ⑤産婦人科 917 人  
 上位 5 科目 ①内科 3 万 8,617 人 ②整形外科 2 万 3,195 人 ③神経精神科 1 万 844 人 ④眼科 8,013 人 ⑤外科 4,241 人

区分	収入	支出	差引
収益的収支	37 億 4,940 万円 (前年度 36 億 3,328 万円)	39 億 6,298 万円 (前年度 38 億 328 万円)	-2 億 1,358 万円 (前年度 -1 億 7,000 万円)
資本的収支	3 億 3,398 万円 (前年度 2 億 3,764 万円)	5 億 8,602 万円 (前年度 4 億 7,138 万円)	-2 億 5,204 万円 (前年度 -2 億 3,374 万円)

令和元年度の病院事業決算額は、収支差引 2 億 1,358 万円の赤字となり、前年度と比べて赤字額は 4,358 万円の増となりました。収入については、入院収益が 1,258 万円の減となったものの、外来収益で 1,764 万円の増、医業外収益で 1 億 653 万円の増となり、全体で 1 億 1,612 万円の増となりました。一方、支出については、給与費で 2,019 万円の増(法定福利費の保険料率改定による)、材料費で 3,438 万円の増(抗がん剤治療件数の増などによる)となり、全体で 1 億 5,970 万円の増となりました。

なお、資本的収入が資本的支出に対して不足する額 2 億 5,204 万円は、過年度分損益勘定留保資金 2 億 5,122 万円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 82 万円を補てんしました。

## 5 町債 (令和元年度末現在高)

区分	現在高	前年度末現在高
一般会計	83 億 2,121 万円	86 億 1,456 万円
特別会計	27 億 3,209 万円	28 億 6,186 万円
企業会計	48 億 620 万円	50 億 1,136 万円
合計	158 億 5,950 万円	164 億 8,778 万円

## 6 基金 (令和元年度末現在高)

区分	現在高	前年度末現在高
一般会計	26 億 3,277 万円	24 億 5,915 万円
特別会計	4 億 4,569 万円	4 億 8,064 万円
企業会計	3,878 万円	3,877 万円
合計	31 億 1,724 万円	29 億 7,856 万円

## 7 町有財産 (令和元年度末現在高)

区分	土地	建物	有価証券	出資証券等
一般会計	99 万 6,063 m <sup>2</sup>	12 万 7,011 m <sup>2</sup>	3 億 7,706 万円	3,998 万円
特別会計	4 万 1,060 m <sup>2</sup>	518 m <sup>2</sup>	—	—
企業会計	3 万 9,164 m <sup>2</sup>	2 万 379 m <sup>2</sup>	—	—
合計	107 万 6,287 m <sup>2</sup>	14 万 7,908 m <sup>2</sup>	3 億 7,706 万円	3,998 万円